

アニマルウェルフェア (AW) 大学講座

「アニマルウェルフェアとCSF (豚コレラ)」ワークショップ

# CSF (豚コレラ) の現状を学習して家畜伝染病と アニマルウェルフェア畜産のあり方を考える

入場無料

2/15 (土)

13:00~17:00

於：麻布大学

主催：アニマルウェルフェアフードコミュニティ・ジャパン (AWFCJ)

日時：2020年2月15日 (土) 13:00~17:00 (開場 12:30)

会場：麻布大学 獣医学部棟 1階 119 / 120 会議室  
神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-7

最寄駅：JR 横浜線「矢部駅」から徒歩 4分

## プログラム

司会・進行 カバリヤ上原まほ  
葛緩子 西村知子

開会：AWFCJ 代表 (矢崎栄司)

座長解題：大木茂 (麻布大学教授・AWFCJ 監事)



### 第1部 生産及び流通 (消費) 現場の現状

報告1 生産現場 (養豚農場) から

氏本長一 あやべ吉水自然農園代表、放牧豚飼育、AWFCJ 監事

報告2 食品流通・消費の現場から

風間与司治 東都生活協同組合理事長、AWFCJ 会員

### 第2部 CSF の現状と対策

講演1 行政による CSF 感染状況と対策

古庄宏忠 農林水産省 消費・安全局 動物衛生課  
家畜防疫対策室課長補佐 (病原体管理班)、獣医師

講演2 家畜獣医師による CSF 感染と生産農場の対応

大井宗孝 (有) 豊浦獣医科クリニック特別顧問、  
一般社団法人日本養豚開業獣医師協会理事

講演3 家畜伝染病とアニマルウェルフェア・放牧養豚

山下哲生 NPO 法人日本放牧養豚研究会代表、  
黒豚振興エージェンシー・信州 BB ファーム代表、AWFCJ 会員

休憩 (15:30~15:40)

### 第3部 ディスカッション

報告者・講演者及び参加者とのディスカッション

コーディネーター：大木茂

閉会：AWFCJ 事務局長 (池嶋丈児)



ワークショップ閉会后、麻布大学生協食堂にて交流会 (新年会、会費 4,000 円程度) を開きます。こちらもご参加ください。

お問合せ

アニマルウェルフェアフードコミュニティ・ジャパン (AWFCJ)

<https://awfc.jp> E-mail : [office@awfc.jp](mailto:office@awfc.jp) FAX : 045-252-8550

## 【本ワークショップ開催の趣旨】

家畜の福祉（ファームアニマルウェルフェア）とは畜産動物である家畜が生まれてから最終的な死を迎えるまでの生涯（飼育過程）において、ストレスから自由で、行動要求が満たされた健康的な生活ができる状態にあるとともに、それによって人も家畜から癒しを受けるなど、家畜と人が相互に満ち足りた生活を与え合って「人も家畜も満たされて生きる」ことを意味します。

アニマルウェルフェア畜産（家畜福祉畜産）は、家畜を行動要求満足度の高い生活状態で飼育する生産システムであり、人も家畜から安全で質の高いウェルフェア食品（Welfare Food）と癒し（Welfare Care Service）をも与えられる、人と家畜とが相互依存するウェルフェア共生システムです。

欧米などの畜産先進国は、家畜の行動の自由を閉じ込め、生産性と効率性の向上を目的としてきた工場的畜産からアニマルウェルフェア畜産への転換をすすめており、世界動物保健機関（OIE）も2005年から世界家畜福祉基準を策定し、グローバル食品企業もアニマルウェルフェア食品の開発・流通に舵を切っています。

日本でも、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックの選手村等でのアニマルウェルフェア畜産品調達などもあってアニマルウェルフェアが注目されており、アニマルウェルフェアに関心が高まっています。

一方、国内の養豚場ではCSF（豚コレラ）感染が拡大しており、その感染機序（経路）が判明せず、各地の豚飼育現場には深刻な戸惑いが広がっています。家畜保健衛生所を通じた養豚場への行政指導では、豚を野外動物や部外者と接触させないこととしていますが、CSF陽性反応の豚が一頭でも検出された養豚場では家畜伝染病予防法に基づき全頭殺処分となります。このような状況下で、多くの放牧養豚経営者も感染していない豚まで殺処分される事態を避けたいというアニマルウェルフェア的判断に立って、通常ではアニマルウェルフェアに反すると見なされる閉鎖型豚舎に閉じ込めた飼育をせざるを得ない状況に置かれ、ワクチン接種のジレンマにも悩まされています。また、流通・小売・飲食業者の現場でも対応を迫られ、消費者の健康・安全志向から畜産品への忌避につながりかねない問題ともなっています。

養豚におけるCSF、ASF（アフリカ豚コレラ）と同様に、養鶏と鳥インフルエンザ、養牛（乳・肉牛）と口蹄疫等々の家畜伝染病は畜種を超えて共通する畜産の大きな問題です。この機会に、今日的トピックとしてCSFを取り上げながら、アニマルウェルフェアと家畜伝染病対策の問題について生産、研究、行政、流通、消費の各分野の関係者が集まって情報を共有し、AWFCJとしての対応を議論することは健全な畜産物フードチェーン（生産・流通・消費の畜産物マーケット）維持にとって喫緊の取組と思います。

なお、このワークショップはアニマルウェルフェアフードコミュニティ・ジャパン（AWFCJ）が主催するAW（アニマルウェルフェア）大学の講座の一環として開催します。

## ワークショップ及び交流会参加お申し込み方法

●ワークショップ参加のお申し込みは以下からお願いいたします●

<https://awfc.jp>（AWFCJ公式ホームページ） E-mail：office@awfc.jp Fax 045-252-8550

ふりがな	
お名前（所属）	（所属： ）
電話番号	
メールアドレス	
ご住所	〒
交流会（新年会）出欠	出席・欠席
今後のお知らせ	要・不要